

【様式 02】 高大連携公開講座シラバス

* 科目 No.	21214
----------	-------

1. 開設大学	広島大学 総合科学部	開講場所 (キャンパス・施設)	東広島キャンパス			
2. 科目名	酸素の科学－環境から医学まで					
	学問分野	番 号	43	名 称	環境	
3. 担当教員	石原 康宏、竹田 一彦、大黒 亜美 統合生命科学研究科					
4. 開講期間 (曜日) 開講時間	令和 2 年 8 月 22 日 (土) 10 時 00 分 ~15 時 50 分 (50 分×4 回)					
個別開講日	1 回目 8/22	2 回目 /	3 回目 /	4 回目 /	5 回目 /	6 回目 /
	7 回目 /	8 回目 /	9 回目 /	10 回目 /	11 回目 /	12 回目 /
5. 募集定員	30 人					
6. 科目内容・ 授業計画	<p>【講座内容】</p> <p>広島大学総合科学部では『環境学』が学べます。環境学は物理学や化学、生物学、医学の融合分野であり、大気汚染や地球温暖化といった環境問題だけでなく、環境からヒトが受ける影響（ストレス）も対象とします。本講座では、最も身近にある環境中の分子である酸素を題材とし、地球の進化と酸素、環境中の酸素の動態、高濃度酸素と低濃度酸素に対する生物の応答、さらに酸素と老化の関連まで、酸素に関わる現象について幅広くお話しします。最も身近にありながら、日頃親近感を感じることもない酸素について、少しだけ思いをさせる場になればいいなと思っています。</p>					
	<p>【講座計画】</p> <p>8 月 22 日 (土) 講義室：調整中 (集合 9:50 集合場所：総合科学部 K 棟玄関)</p> <p>第 1 講 10:00－10:50 環境中で酸素はどう動くか (竹田) 第 2 講 11:00－11:50 大気汚染と酸素と脳 (石原) 昼休み 第 3 講 14:00－14:50 低酸素に対する適応 (大黒) 第 4 講 15:00－15:50 活性酸素と老化 (石原)</p> <p>昼休み (13:00－14:00) に「酸素研究の現場から」を開催します。研究室をめぐり、大学で研究がどのように進められるのか、実地で説明します。 (担当：石原、竹田、大黒)</p>					
7. 受講料	無料					
8. 別途負担費用	(テキスト代・実習料等) 必要な資料は当日無料配布します。					
9. 開講条件※1 あり・ <input type="checkbox"/> ない	① 最少開講人数 (          人) 定員超過の不許可は選考により決定					
	② 不許可・不開講通知日 (7月10日(金)以前の開講科目は3月末まで/7月11日(土)以降の開講科目は6月末まで)					
10. その他特記事項	受講者についての制限事項、事前に予習しておく資料・文献など特記すべきこと 各講座は 50 分 (内訳：講義 40 分－質疑応答 10 分) ずつの予定です。					
11. 開設大学への 交通手段	http://www.enica.jp/→広島大学→交通アクセス→東広島キャンパス 広島大学総合科学部アクセス https://www.hiroshima-u.ac.jp/access					

※申込時点で原則、受講できます。ただし、開講条件で不許可・不開講があった場合は受講申込者へ通知します。